



2011-12



RIテーマ「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」会長/Kalyan Banerjee(カナダ)  
2620地区のテーマ「今こそロータリーの真価が問われる時」ガバナー/積 惟貞(沼津)  
パワー浜松ロータリークラブのテーマ「語ろう未来、踏み出そう一歩」会長/坂井光蔵

# 週報

第406回例会 8月23日(火)PM 6:30~9:00 オークラクトシティホテル浜松4F平安の間

■司会:高木一浩&知久 武 ■点鐘:坂井 光蔵 ■ロータリーソング:夢のみずうみ  
■ゲスト:第2620地区ガバナー・積惟貞様、同地区幹事・渡邊雅明様、第7分区ガバナー補佐・石間幹三様、  
同事務局長・町田米男様、同運営幹事・藤井一様、米山奨学生・賀新剛さん ■ビジター:木村嘉代子様(浜松中RC)

## 会長挨拶

本日は、第2620地区ガバナー・積惟貞様、同地区幹事・渡邊雅明様、そして第7分区ガバナー補佐・石間幹三様、同事務局長・町田米男様、同運営幹事・藤井一様にお越し頂いております。皆様に於かれましては、大変お忙しい中、お越し頂き有り難うございます。先程は、ガバナーと役員による協議会が行なわれ、RIや地区の方針や要望をお聞きしました。この実行に協力する様に努めてまいります。



## 幹事報告

- ①ロータリー財団からの依頼です。  
既に皆様にはご案内しております『ロータリーカード』を未だお持ちでない方は、是非、この機会にお作り頂きます様にとの依頼です。申込用紙は、事務局に用意して置きます。
- ②第7分区親睦ゴルフコンペのお知らせです。  
ホストクラブ；浜松西RC  
日時；11月23日(勤労感謝の日)  
場所；浜松C. C. ※15~20組を予定しているとの事です。



## 委員会報告

会員増強維持部会:諸星圭吾  
今回は、第1回 新入会員9名の紹介式です。全会員で歓迎しましょう！また、友リスト、推薦書提出をお願い

## 例会風景



積ガバナーを始めゲストの皆様



## 積ガバナーに クラブガバナーとクラブの歌CDを



## ガバナー補佐挨拶

石間幹三様;明日セントラル空港に交換留学生を迎えに行きます。アメリカ人の女の子です。今後機会があれば連れてきますので、ご協力をお願いします。また、資金的なご協力も賜りありがとうございました。



## スマイル報告

坂井光蔵&加藤隆司;地区より積ガバナー、渡邊地区幹事、分区より石間ガバナー補佐、町田事務局長、藤井運営幹事、本日はお忙しい処、遠路お越し頂き有り難うございます。年4回の講演会、本日はたまたま『落語会』でしたが如何でしたか？『笑う門には福来る』きっと寿命が延びる事でしょう。健康に留意され良い社会、良い日本、良い世界の為にご活躍下さい。

小澤邦比呂;①積地区ガバナー、渡邊地区幹事始めゲストの皆様、本日は有り難うございました。今後共ご指導を宜しくお願い致します。②本日は、当社「社会貢献活動」の一環として午前中は静岡エフエム放送にエコキャップ6万個を寄贈。午後は障害者支援センターわかぎ様にタオル500枚と石鹸300個を寄付金と共に寄贈させて頂きました。子供達の夏休みを利用しての恒例の施設訪問で、社員の家族と子供達総勢18名で訪問。少しでも子供達の社会貢献活動の意識向上になればと思います。

河村正隆;本日は瀧川鯉橋(タキガワ リョウ)をお呼び頂き有り難うございます。第41回浜松寄席のチラシとケイ企画・河村の名刺を付けてレターケースに配布しましたので、ご覧になって下さい。寄席・演芸関係の御用命は河村迄お申し出下さい。

## 出席

80名中56名71.79%  
前々回修正出席率83.33%



2011-12



RIテーマ「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」会長/Kalyan Banerjee(カナダ)  
2620地区のテーマ「今こそロータリーの真価が問われる時」ガバナー/積 惟貞(沼津)  
パワー浜松ロータリークラブのテーマ「語ろう未来、踏み出そう一歩」会長/坂井光蔵

## 議事卓話

# 落語会 瀧川鯉橋 [笑って、笑って、落語会] ガバナー公式訪問

第406回例会  
2011年8月23日  
クラブ管理運営委員会

## カバナーご挨拶

第2620地区ガバナー  
積 惟貞様(沼津RC)



## パワー浜松RCの公式訪問に当たって

パワー浜松クラブは何年か前、道部ガバナーの年度の「友」の地区委員として活力ある貴クラブを紹介させて頂いて以来でございます。その名のごとくクラブのアクティビティの高さは当地区だけでなく周辺地区にも類を見ない素晴らしいものであります。会員数も着実に増加しうらやましく思うクラブも少なくないのですが、今年度坂井会長は100名増を目標に掲げられました。眼をこすって何度も拝見して、パワー浜松なら達成するのも夢ではないと大いに興味を持って期待しております。

さてカルヤン・パネルジーRI会長のテーマは「こころの中を見つめよう 博愛を広めるために」であります。レイ・クリンギン・スミス直前会長のカーボーイ・ロジックを芯とする外に向かった積極性に対して、パネルジー会長はインドの伝統的思考、「梵我一如」の宇宙観が基本にあると勝手に推察し、ロータリー活動のためには先ず自分自身を高めよとされているものと解釈いたしました。「家族」「継続」「変化」の重点項目の中でとくに強調されたのが「家族」でありました。「家族がコミュニティの基礎であり民族の盛衰は家庭の健全にかかっている。」との考えはマルチン・ルター以来職業重視とともにプロテスタントの基本的思想でもあります。私たちもロータリー活動の中に家族の参加を出来る限り試み、先ずは家族にロータリーについてよりよく知っていただくべきであります。皆さんのクラブの年次計画にも出来る限り家族の参加を試みて下さい。

さて前年度からRIの長期計画に従って中山直前ガバナーがさまざまな当地区の方針を決定し実行された上で私に引き継がれました。当然私はそのレールの上に乗って今年度の事業を施行する立場と認識しております。現在もその方針は変わってはおりません。しかし本年3月の大震災で事情が変わった部分があります。直前ガバナー会では前年度集められた基金をもとに被災遺児に対する育英資金とファイブフオーワンと称する被災クラブ救済制度を確立されました。しかし今年度はR財団の小澤トラスティーが日本だけの東日本震災復興日本委員会を立ち上げ、機動的に被災地支援に取り掛かっています。今年度は諸般の事情を踏まえ、こちらに資金を統一することが妥当と判断しております。いずれにせよ息の長い支援活動を継続することが必要と思われまますのでご協力いただきたく存じます。

ところで私自身は基本的にロータリーの親睦と職業奉仕に軸足を置いた思考の持ち主であり、例会を重視します。ロータリアンは例会に出席し自身を磨き、どこかに気高く美しい何かを持つ必要があると思えます。[縁尋機妙、多逢聖因]これは昭和の陽明学者、安岡正篤の言葉で、良い縁はさらに良い縁に繋がります、幸せに通ずるという意味ですが、これこそロータリーの真髓であり、ロータリアンの特典でもあります。それは皆様方一人ひとりが[聖因]の元として若者に尊敬の念を持たれるようなロータリアンを目指すべきと言うことでもあります。

本年度第1回講演会は、文化公演として日本の話芸である落語会を開催しました。



※今回の落語会を企画し、瀧川鯉橋さんを招聘した、河村正隆委員の言葉・・・

「瀧川鯉橋」さんは、やらまいか大使「瀧川鯉昇」師匠のお弟子さんです。

彼は、とても勉強家で年間に沢山の落語会をこなしているらしいです。

古典落語派で、へたな真打よりも、とっても上手です。

また、来年の4月に真打昇進が決まっております。

今回の落語会では、初めて落語を聴く方もいらっしゃると思いますので、2席とも分かりやすい落語をお願いしました。

演目は「粗忽の釘」と「蒟蒻問答」でした。

また、解説も織り込むようにお願いしました。

「粗忽の釘」では、主人公のそそっかさが、とても良く表現されていて、面白かったですね！また「蒟蒻問答」では、蒟蒻屋の親父扮するにわか和尚の問答が、とっても面白かったですね！

## ※プロフィール

芸名：瀧川 鯉橋(たきがわりきょう)

本名：高原 隆(たかはら たかし)

生年月日：昭和46年1月31日

出身地：新潟県上越市

階級：二ツ目

出囃子：都鳥の前びき

芸歴：平成10年4月 春風亭鯉昇に入門、前座で鯉奴(こいぬ)

平成14年6月 二ツ目昇進、改名して、瀧川鯉橋。

趣味：煙草(キャビンマイルド)、エキナセア、自然天然の塩、味噌、醤油、セイロン紅茶、シナモン、兎ひずビール、将棋、国産そば

コメント：一期一会の気持ちを大切にしながらも、のんきに生きたい。

〒430-7733

Tel/Fax 053-452-0800

静岡県浜松市中区板屋町111-2 オークラクトシティホテル浜松4307号室

パワー浜松ロータリークラブ

Email info@power-hamamatsurc.jp http://www.power-hamamatsurc.jp/